

J R 松阪駅前広場修景整備工事

コンセプト：《和》松阪の歴史文化を感じるまち

松阪市がもっている歴史文化を感じさせる《和》のイメージを基調として、市民や来訪者の皆さんから愛され、松阪の玄関口にふさわしいJR松阪駅前を創出するために、歩道は、ゆとりのある歩行者空間をつくり、中央シェルターの屋根は、御城番屋敷の大きな瓦屋根をイメージした切妻タイプの瓦屋根にしてイメージアップを図ります。

★整備ポイント★

①シェルターの付替え

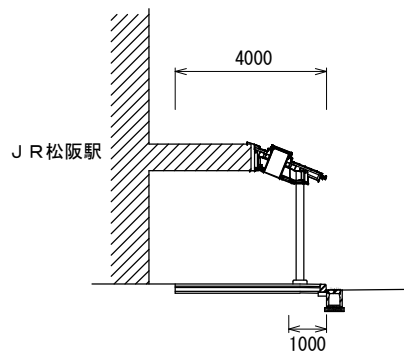
現在のシェルター（屋根）の撤去を行い、歩道全体を覆うシェルターに付け替えます。

②駅舎前の歩道を拡幅

JR松阪駅舎前の歩道を3mから4mに広げます。

③駅舎前に新たに屋根を設置

JR松阪駅舎前の歩道を広げた上で、雨に濡れないように新たに屋根をつくります。



④タクシー乗場の変更

現在のタクシー乗場をJR松阪駅舎前から変更します。

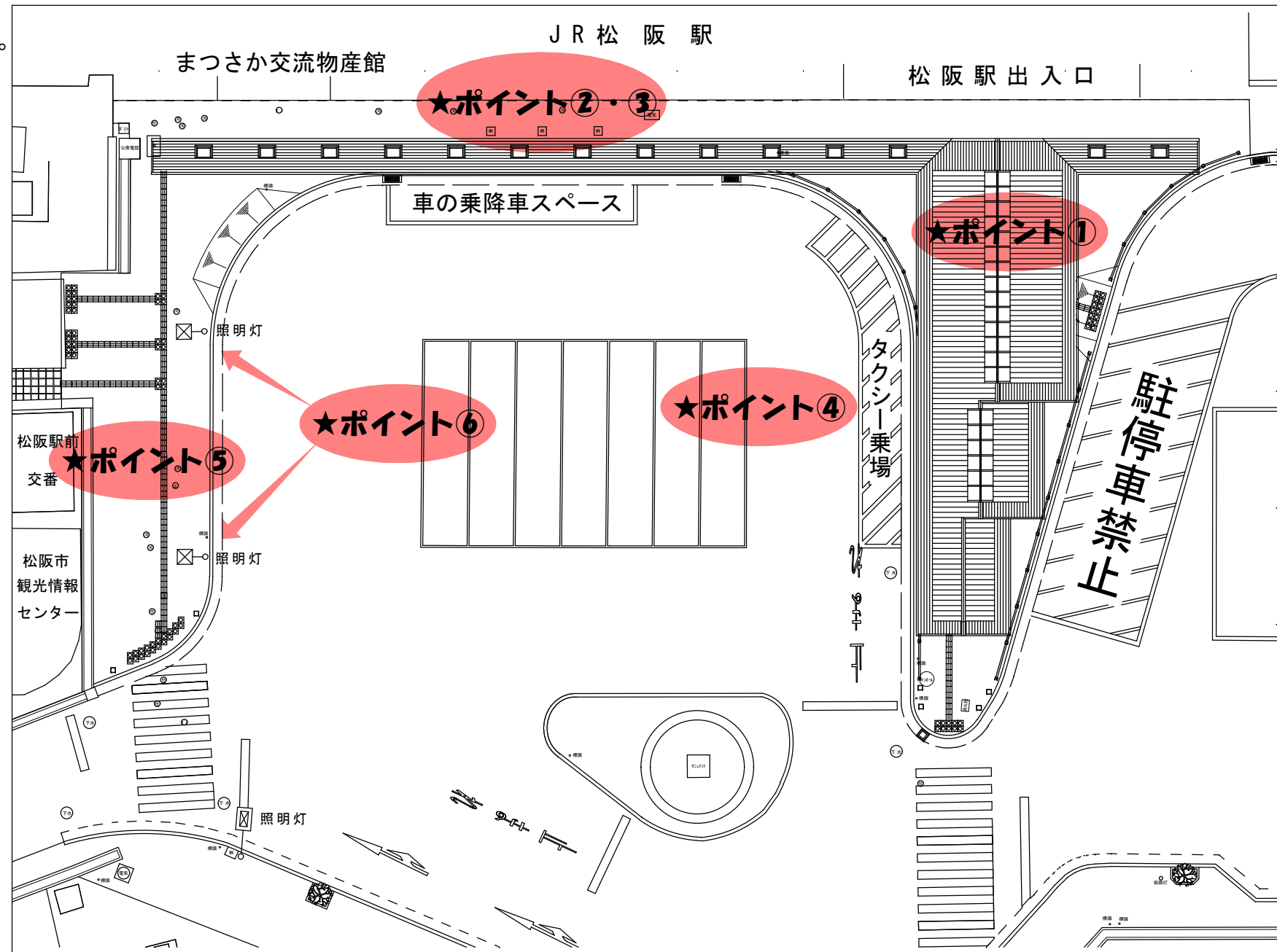
⑤歩道の修景整備

歩道のカラー化による修景整備を行い、駅前広場のイメージアップを図ります。



⑥照明灯の設置

地下道の入口付近、観光情報センター前に照明灯をつけ、歩道を明るく照らします。



⑦ユニバーサルデザイン

★誰もが利用しやすい駅前広場づくり



タクシー乗場などの案内看板は、表示の高さを人の目線にあわせ、誰もが見やすく利用できる工夫をする。

(写真は、参考写真です。)



視覚障害者ブロックの両側に黒のサイドブロックを設置します。

(写真は、参考写真です。)

★誰もが歩きやすい駅前広場をめざして（バリアフリー）



駅前広場の段差を解消し、誰もが歩きやすい駅前広場をつくります。